

## 8. 地域貢献・連携活動

### (1) 大学行事、エクステンション事業の状況

#### ① 主な活動項目

##### イ 公益学部

令和4年 4月 7日(木)	4年生ガイダンス
4月 8日(金)	2,3年生ガイダンス
4月 9日(土)	入学式 1年生ガイダンス(~4月13日)
4月14日(木)	S1クォーター開始
5月15日(日)	春のオープンキャンパス(第1回)開催
5月18日(水)	公益教養プログラム FORUM21 「人道危機・アフガン問題 -中村哲という生き方-」
5月30日(月)	教養講座共創カフェ 「新時代！ボードゲームのあり方！ -繋いで広げる人との輪-」
6月 3日(金)	S1クォーター定期試験開始(~6月9日)
4日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 開塾式
10日(金)	クォーターブレイク サービスラーニング事業 「マナーとおもてなしでもっとオモシロイ庄内に！」
13日(月)	S2クォーター開始
19日(日)	春のオープンキャンパス(第2回)開催
7月 8日(金)	高校教員向け 大学説明会 開催
15日(金)	SAKATA Tech Night #2201 「音声認識システムを使ってみよう！」
17日(日)	夏のオープンキャンパス(第1回)開催
23日(土)	公益教養プログラム FORUM21 「トビシマカンゾウとニッコウスゲ -DNA解析でわかった2種の関係-」
27日(水)	飛島クリーンアップ作戦2020 記念フォーラム 鳥海山・飛島ジオパーク環境保全フォーラム 春学期 S2クォーター定期試験開始(~8月2日)
8月 3日(水)	夏季休業期間開始 集中講義開始(~8月19日)
7日(日)	夏のオープンキャンパス(第2回)開催
11日(木)	SAKATA Tech Night #2202 「音声合成システムを使ってみよう！」
12日(金)	SAKATA Tech Night #2203 「動画のLIVE配信をはじめよう！」
20日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 中間成果発表会(第一段階、第二段階合同)
9月16日(金)	地元高校情報科生徒のメディア情報コース体験プログラム
22日(木)	春学期卒業証書授与
25日(日)	秋のオープンキャンパス(第1回)開催
26日(月)	1,2年生ガイダンス SAKATA Tech Night #2204 「コンパクトなPCサーバーを作ってみよう！」

令和4年 9月 27日(火)	3、4年生ガイダンス
28日(水)	A1 クォーター授業開始
10月 15日(土)	公翔祭(～10月16日)
16日(日)	秋のオープンキャンパス(第2回)開催
22日(土)	総合型選抜→合格発表 11月1日 ギャップイヤー選抜→合格発表 11月1日
27日(木)	FORUM21 「2022年度長期語学留学報告会ーカナダ(リジャイナ大学)ー」
11月 8日(火)	SAKATA Tech Night #2205 「皆既月食観察会」
10日(木)	ビジネスマッチ東北 2022 秋
12日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 サイエンスカンファレンス 2022 へ塾生が参加(JST 主催)
15日(火)	A1 クォーター定期試験開始(～11月21日)
19日(土)	指定校制推薦選抜→合格発表 12月2日 学校推薦型選抜(A日程)→合格発表 12月2日
22日(火)	クォーターブレイク コース選択ガイダンス ゼミ選択ガイダンス 庄内地域における若者の定着に向けた産学連携事業 「地元企業見学会」(庄内地区商工会広域連携協議会との共催)
24日(木)	A2 クォーター開始
12月 5日(土)	公益教養プログラム FORUM21 「マーケティングとビジネスマッチングから見た」
8日(木)	サービ斯拉ーニング事業 「いいね! 庄内! ー地域をさらにオモシロくー」
9日(金)	教養講座共創カフェ 「児童虐待防止について考えよう」
17日(土)	学校推薦型選抜(B日程)→合格発表 12月23日
23日(金)	SAKATA Tech Night #2206 「今からはじめる OpenCV」
24日(土)	冬季休業期間開始(～1月6日)
令和5年 1月 5日(木)	卒業論文提出期間(～1月12日 ※平日のみ)
14日(土)	大学入学共通テスト 1日目
15日(日)	大学入学共通テスト 2日目 大学入学共通テスト利用選抜(A日程)→合格発表 2月10日 大学入学共通テスト利用選抜(B日程)→合格発表 3月10日 大学入学共通テスト利用選抜(C日程)→合格発表 3月24日
24日(火)	秋学期 A2 クォーター定期試験開始(～1月30日)
28日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 最終成果発表会(第二段階)
31日(火)	春季休業期間開始 集中講義開始(～2月10日)
2月 1日(水)	学生と酒田市内 IT 関連企業交流会
2日(木)	一流体験合宿(後援会事業)～5日(日)
3日(金)	一般選抜(A日程)→合格発表 2月10日
4日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 最終成果発表会(第一段階)
11日(土)	公益教養プログラム FORUM21 「報道カメラマンの仕事からみる NHK」
13日(月)	合同企業説明会(学内ガイダンス in 公益大) ～2月17日

令和5年 2月 17日(金)	地域連携シンポジウム シリーズ第1弾 「第1回 庄内地域のこれからと再生可能エネルギーの役割」
18日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 閉塾式
28日(火)	SAKATA Tech Night #2207 「Let's Encrypt で Let's Encrypt !」 ジュニアドクター鳥海塾 外部評価委員会
3月 4日(土)	一般選抜(B日程)→合格発表 3月 10日 編入学選抜(B日程)→合格発表 3月 10日 社会人選抜→合格発表 3月 10日
18日(金)	一般選抜(C日程)→合格発表 3月 24日
22日(日)	新学期前のプレオープンキャンパス開催
25日(土)	卒業式

#### □ 公益学研究科

令和4年 4月 2日(土)	新入生ガイダンス (令和4年度春学期入学者)
9日(土)	入学式
11日(月)	春学期授業開始
23日(土)	春学期履修登録受付 (～4月 16日)
29日(金・祝)	公開講座「共創の技法」第1講
5月 7日(土)	東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナーa」第1講
14日(土)	公開講座「共創の技法」第2講 東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナーa」第2講
28日(土)	院生研究報告会
6月 4日(土)	東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナーa」第3講
18日(土)	公開講座「共創の技法」第3講
22日(水)	東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナーa」第4講
25日(土)	大学院オープンキャンパス 2022 vo. 1
7月 2日(土)	東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナーa」第5講
9日(土)	研究計画書の書き方講座
16日(土)	院生研究報告会
8月 6日(土)	公開講座「共創の技法」第4講
7日(日)	公開講座「共創の技法」第5講
8日(月)	春学期集中講義 (～9月 6日)
27日(土)	夏季休業期間開始 (～9月 25日)
9月 10日(土)	入学者選抜試験 (令和4年度秋学期入学/合格発表 9月 2日)
17日(土)	学位授与式 (令和4年度春学期修了者)
23日(金・祝)	秋学期入学式
26日(月)	新入生秋学期ガイダンス (令和4年度秋学期入学者)
28日(水)	秋学期履修登録受付 (～10月 22日)
10月 1日(土)	公開講座「プロジェクトa」第1講
2日(日)	秋学期授業開始

令和4年10月15日(土)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第1講
24日(月)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第2講
28日(金)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第3講
30日(日)	公開講座「プロジェクトa」第2講
11月5日(土)	公開講座「公益学総論」(オンライン)
12日(土)	公開講座「プロジェクトa」第3講
14日(月)	入学者選抜試験(令和5年度春学期入学/合格発表11月4日)
18日(金)	公開講座「プロジェクトa」第4講
22日(火)	院生研究報告会
26日(土)	大学院オープンキャンパス2022 vo.2
12月4日(日)	公益とSDGs連続講座 第1回(ハイフレックス)
12日(月)	公開講座「プロジェクトa」第5講
17日(土)	大学院オープンキャンパス2022 vo.3
令和5年1月18日(水)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第4講
2月5日(日)	スクール(学校)ソーシャルワークシンポジウム
6日(月)	公益とSDGs連続講座 第2回(ハイフレックス)
16日(木)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第5講
26日(日)	公開講座「共創の技法」ふりかえりワークショップ及び令和4年度地域共創コーディネーター養成プログラム修了式
3月14日(火)	研究計画書の書き方個別相談会
21日(火・祝)	公益とSDGs連続講座 第3回(ハイフレックス)
3月25日(土)	学位授与式
	春季休業期間(～4月9日)

※ オンライン…全員がオンラインにて参加  
ハイフレックス…参加者が対面またはオンラインのいずれかを選択して参加

② 市民交流の主な実績

(R4. 4. 1～R5. 3. 31)

項目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
図書館利用者、貸出冊数	13,219 人 5,616 冊	(13,331 人) (5,173 冊)	学生、教職員を除く一般市民の利用者 図書館（酒田）4,354 人、2,990 冊 致道ライブラリー（鶴岡）8,865 人、2,626 冊 ※利用者全体 図書館（酒田）20,586 人、10,637 冊 (前年度：20,640 人、12,445 冊) 致道ライブラリー（鶴岡）9,672 人、3,513 冊 (前年度：11,114 人、3,691 冊)
カフェテリア利用者	30,772 人	(27,691 人)	令和4年度利用者全体人数 (学生、教職員利用者数) ※一般の利用者なし
市民の施設利用	4 件 747 人	(11 件) (430 人)	市民団体等に大学施設の貸出し 酒田キャンパス 2 件 741 人 (前年度：10 件 380 人) 鶴岡キャンパス 2 件 6 人 (前年度：1 件 50 人)
聴講生等数	9 人	(13 人)	春学期：6 名（延べ8科目） 秋学期：3 名（延べ3科目） (前年度：春学期8人、秋学期5人)
公開講座の受講者	43 回 1,245 人	(30 回) (679 人)	公益教養プログラム 6 回 269 人 共創カフェ 2 回 16 人 SAKATA Tech Night 7 回 100 人 地域連携シンポジウム 1 回 550 人 (前年度：12 回 436 人) 共創の技法 5 回 29 人 東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナー a」 5 回 26 人 公開講座「プロジェクト a」 5 回 6 人 公益学総論 1 回 32 人 公開講座「合意形成・コーディネーション論」 5 回 8 人 連続講座「公益と SDGs」 3 回 115 人 スクールソーシャルワークシンポジウム「ヤングケアラー ～支援を要する児童・生徒への対応とスクールソーシャルワーク、学校の役割について」 1 回 56 人 西洋と日本の「プラントハンター」が描いた夢 2 回 38 人 (前年度：18 回 243 人)
教員による講演	35 件	(52 件)	学内外における授業以外の講演等
教員の審議会等への参画	155 件	(69 件)	学外の各種委員就任等
インターンシップ参加	79 人	(235 人)	内、社長インターンシップ 0 人(前年度：0 人)

項 目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
大学祭等の参加者	約 674 人	(約 699 人)	大学祭 約 200 人 (前年度：約 150 人) オープンキャンパス <b>【学部】</b> 653 人 (前年度：671 人) 第 1 回 ( 5/15) 39 人 (前年度： 27 人) 第 2 回 ( 6/19) 52 人 (前年度： 57 人) 第 3 回 ( 7/17) 112 人 (前年度： 99 人) 第 4 回 ( 8/ 7) 216 人 (前年度： 249 人) 第 5 回 ( 9/25) 83 人 (前年度： 78 人) 第 6 回 (10/16) 91 人 (前年度： 76 人) 第 7 回 ( 3/26) 53 人 (前年度： 47 人) いつでもオープンキャンパス 7 人 <b>【大学院】</b> 28 人 (前年度：3 回 49 人) 第 1 回 ( 6/22) 14 人 (前年度： 31 人) 第 2 回 (11/12) 9 人 (前年度： 10 人) 第 3 回 (11/22) 5 人 (前年度： 8 人) ※ 第 3 回は学部生むけ
地域行事への参加	46 人	0 人	酒田まつり 26 人 (前年度：0 人) その他地域活動への参加 約 20 人(前年度：なし)
学生のクラブ活動	公認クラブ 18 団体  公認サークル 24 団体	公認クラブ (19 団体)  公認サークル (22 団体)	<b>【主な活動実績】</b> ・硬式野球部：南東北野球秋季リーグ 2 位 ・女子サッカー部：東北地域大学女子サッカーリーグ 3 位 ・男子バレーボール部：東北バレーボール大学リーグ 1 部 5 位 ・女子バレーボール部：東北バレーボール大学リーグ 1 部 3 位 (全日本インカレ出場)
本学に対する寄付件数	54 件	(102 件)	給付型奨学金基金繰入指定寄附金 2 件 (前年度：2 件) その他寄付金・現物寄附 (寄贈本除く) 8 件 (前年度：10 件)  寄贈本件数 44 件 257 冊 本館 (酒田) 26 件 234 冊 致道ライブラリー (鶴岡) 18 件 23 冊 (前年度：90 件 1,005 冊)

③ 公開講座

イ 学部

講座名	公益教養プログラム FORUM21
主催者	地域共創センター
期 間	令和4年5月18日(水)～令和5年2月11日(土)(全6講)
事業費	地域共創センター
受講料	無料
概 要	公益教養プログラム FORUM21 「人道危機・アフガン問題 –中村哲という生き方–」
	公益教養プログラム FORUM21 「トビシマカンゾウとニッコウスゲ–DNA解析でわかった2種の関係–」
	公益教養プログラム FORUM21 「飛島クリーンアップ作戦 2020 記念フォーラム 鳥海山・飛島ジオパーク環境保全フォーラム」
	公益教養プログラム FORUM21 「2022年度長期語学留学報告会 –カナダ(リジャイナ大学)–」
	公益教養プログラム FORUM21 「マーケティングとビジネスマッチングから見た地域産業の活性化」
	公益教養プログラム FORUM21 「報道カメラマンの仕事からみるNHK」

講座名	SAKATA Tech Night
講 師	東北公益文科大学 准教授 山本裕樹、特任講師 三浦彰人
期 間	令和4年7月15日(金)～令和5年2月28日(金)(全7講)
事業費	地域IT人材等育成事業(酒田市委託)
受講料	無料
概 要	SAKATA Tech Night #2201 音声認識システムを使ってみよう!
	SAKATA Tech Night #2202 音声合成システムを使ってみよう!
	SAKATA Tech Night #2203 動画のLIVE配信をはじめよう!
	SAKATA Tech Night #2204 コンパクトなPCサーバーを作ってみよう!
	SAKATA Tech Night #2205 皆既月食観察会
	SAKATA Tech Night #2206 今からはじめるOpenCV
	SAKATA Tech Night #2207 Let's EncryptでLet's Encrypt!

講座名	共創カフェ
主催者	地域共創センター
期 間	令和4年5月30日(月)～令和4年12月9日(金)(全2講)
事業費	地域共創センター
受講料	無料
概 要	共創カフェ 「新時代！ボードゲームのあり方！－繋いで広げる人との輪－」 共創カフェ 「児童虐待防止について考えよう」

講座名	地域連携シンポジウム
主催者	東北公益文科大学
期 間	令和5年2月17日(金)(全1講)
事業費	庄内開発協議会
受講料	無料
概 要	カーボンニュートラルを軸にした地域デザイン 「庄内地域のこれからと再生可能エネルギーの役割」

#### ロ 大学院

講座名	公開講座「共創の技法」
開催日	令和4年4月23日(土)、5月7日(土)、6月4日(土)、7月16日(土)、8月6日(土)(全15コマ、5日間)
講 師	武田真理子教授、加留部貴行氏(日本ファシリテーション協会フェロー、九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授)、栗原穂子氏(NPO 法人ぼらんたす)
受講料	30,000円(第1講については限定受講回として3,000円)
会 場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概 要	地域課題の解決に向けた事業(ワークショップ)の企画・立案、準備・運営、評価(ふりかえり)の一連の過程を実際に体験し、地域づくりにおける協働・共創のスキルの一つであるファシリテーションを、ワークショップ、グループワークにより、実践的に学ぶ。「地域共創コーディネーター養成プログラム」の中にファシリテーション研修として本講座が組み込まれている。
参加者	29名(うち院生4名)

講座名	東北公益文科大学後援会連携講座「特別セミナーa」
開催日	令和4年4月29日(金・祝)、5月14日(土)、5月28日(土)、6月18日(土)、6月25日(土)(全15コマ、5日間)
講 師	武田真理子教授、広崎心准教授
受講料	30,000円
会 場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホールまたはフィールドワーク
概 要	「庄内地域の課題解決と企業経営」をテーマに、令和4年度初の試みとして庄内地域の企業経営者を講師に招き、地域社会の変化と課題をどう理解し、その上でどのような企業経営の課題に着手しているかを学修する。
参加者	26名(うち院生5名、科目等履修生1名)

講座名	公開講座「プロジェクトa」
開催日	令和4年9月23日(金・祝)、10月15日(土)、10月28日(金)、11月5日(土)、11月18日(金)(全15コマ、5日間)
講師	武田真理子教授、広瀬雄二教授
受講料	30,000円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホールまたはフィールドワーク
概要	SDGsの理念・目標、「SDGs 未来都市」として選定された鶴岡市(朝日地域)の具体的な課題への理解を深めます。その上で、地域の課題解決を実現するために、プラットフォームの構築、課題解決に向けたプロセス/プログラム/マネジメント・デザインの実践など、パートナーシップに基づく地域課題解決の推進方法について体験的に学修します。
参加者	6名(うち院生2名、科目等履修生1名)

講座名	公開講座「合意形成・コーディネーション論」
開催日	令和4年9月28日(水)、10月1日(土)、10月2日(日)、11月26日(土)、12月17日(土)(全15コマ、5日間)
講師	武田真理子教授、加留部貴行氏(日本ファシリテーション協会フェロー、九州大学大学院統合新領域学府客員准教授)
受講料	30,000円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	合意形成及びコーディネーションに関する理論を学び、その上で庄内地域及び全国の地域課題解決の現場におけるコーディネーションの実際とその技術、実践方法をケース・スタディを通して学修する。
参加者	8名(うち院生2名)

講座名	公開講座「公益学総論」
開催日	令和4年10月24日(月)(全2コマ、1日間)
講師	石原俊彦氏(関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授)
受講料	3,000円
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン(ハイフレックス)
概要	これまでの公益学研究の展開と公益概念への理解を深めたうえで、各研究領域における問題提起・事例検討にもとづき、履修生と共にディスカッションを行いながら、現代社会における「公益」のあり方を考える。テーマ「公共経営と公益」(①NPMとNPGそしてPublic Service Logicへ ②官民連携)
参加者	32名(うち院生6名、科目等履修生1名、研究生1名)

講座名	公益とSDGs連続講座(全3回)
開催日	令和4年11月14日(月)、12月12日(月)、令和5年2月5日(日)
講師	玉井良尚氏(立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構専門研究員)、稲垣文昭氏(秋田大学大学院 国際資源学研究科 教授)、山形辰史氏(立命館アジア太平洋大学(APU)アジア太平洋学部 教授)、樋口恵佳准教授、古山隆教授 コーディネーター：玉井雅隆准教授
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン(ハイフレックス)
概要	SDGsとは何か、各目標について、本学教員など専門家の立場で説明する。
参加者	115名

講座名	東北公益文科大学大学院 スクール(学校) ソーシャルワーク シンポジウム 「ヤングケアラー ～支援を要する児童・生徒への対応とスクールソーシャルワーク、学校の役割について」
開催日	令和4年12月4日(日)
講師	<基調講演> 演者：牧野晶哲氏（白梅学園大学 子ども学部 子ども学科 准教授、本学大学院 非常勤講師） <シンポジウム> コーディネーター：牧野晶哲氏 シンポジスト：土屋 佳代氏（東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 社会教育主事、本学大学院 非常勤講師）
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン(ハイフレックス)
概要	スクールソーシャルワーカー、学校関係者、その他の一般市民が支援を要する児童・生徒への対応について共に学び、考えることを目的とし、基調講演と参加者とのディスカッションを行った。
参加者	56名

講座名	東北公益文科大学大学院・鶴岡市(致道ライブラリー)・慶應義塾大学先端生命科学研究所 連携企画「西洋と日本の『プラントハンター』が描いた夢」
開催日	令和5年3月14日(火)、3月21日(火・祝)
講師	遠山茂樹名誉教授、門松秀樹准教授
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン(ハイフレックス)
概要	鶴岡キャンパスで活動する、致道ライブラリー・慶應義塾大学先端生命科学研究所・東北公益文科大学大学院が連携し、「市民と学ぶ 今の私たちが未来に繋ぐ、繋がるということ」をテーマに、講演会を開催。第一弾として『西洋と日本の「プラントハンター」が描いた夢』をテーマに、2名の講師から西洋と日本の「プラントハンター」について講演を実施した。
参加者	38名(うち院生1名)

## (2) 受託研究・受託事業等

(受託契約期間が令和4年度にかかるもの)

### ① 受託研究 4件

事業名	笹川平和財団業務委託(海洋白書に関する国際情報の収集・整理)
委託者	公益財団法人笹川平和財団
研究者	樋口 恵佳 准教授
契約期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
契約金額	624,300円(税込)
研究目的及び概要	「海洋白書 2023」の第2部(世界の動き)の原稿として、次の項目について2022年1月～12月の海洋の国際機関等の動向を収集し、機関別・日付別に事項を整理した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際連合(国連: United Nations)及び国連関連機関</li> <li>・ 国連海洋法条約 ・ 条約機関等 ・ 地域漁業管理機関等</li> <li>・ アジア・大洋州 ・ 欧州 ・ 米州</li> <li>・ 中東・アフリカ ・ 極域</li> </ul>

事業名	令和4年度酒田市観光に関する調査研究業務
委託者	酒田市
研究者	三木 潤一 教授
契約期間	令和4年7月21日～令和5年3月24日
契約金額	400,000円(税込)
研究目的 及び概要	過年度から引き続き、酒田市の観光産業に関する市場に焦点を当て、酒田市民の所得の向上につながる地域振興政策を提言することを目的とし、酒田市を訪れる観光客に対するアンケート調査を、新たに方法や内容を変更して実施した。とりわけ実証産業組織論の分野で発展してきた離散選択モデルに基づく手法を応用するなどして、酒田市においてどのような政策介入が観光産業に資するかについて検討した。

事業名	鳥海山・飛島ジオパークのユネスコ認定に向けた連携事業
委託者	一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会
研究者	新名 阿津子 准教授
契約期間	令和4年4月1日～令和4年9月30日
契約金額	399,850円(税込)
研究目的 及び概要	鳥海山・飛島ジオパークのユネスコ世界ジオパークへの加盟認定に向けた会議、連携事業を実施した。 主な実施概要は下記の通りである。 ①鳥海山・飛島ジオパーク連続講座の実施 ②専門員・研究員のための研修交流会 ③ネットワーク活動の実施 ④地域調査研究活動

事業名	令和4年度庄内地域転入超過「強み」分析に関する調査研究業務
委託者	山形県庄内総合支庁
研究者	三木 潤一 教授
契約期間	令和4年4月1日～令和5年3月15日
契約金額	590,000円(税込)
研究目的 及び概要	UIJ ターン促進に向けた施策を強化していくため、山形県庄内地域の転入超過の実態を調査・分析し、地域の「強み」を導き出すことを目的としている。庄内地域における25-34歳の転入超過の原因を究明し、それを基に庄内地域の「強み」について考察した。

② 受託事業 4 件

事業名	地域デジタル人材等育成事業
受託者	東北公益文科大学(地域共創センター)
委託者	酒田市
実施期間	令和4年4月1日～令和5年2月28日
契約金額	9,700,000円
概要	<p>本学の高度な情報技術を活かした各種講座、研究を通じ、地域で活躍できる IT 人材育成をするとともに、若者の地元定住を促進することを目的とし、令和2年度より受託している。</p> <p>4つの履修証明プログラム(「データサイエンスに係る講座」、「ビッグデータ解析・活用等にかかる講座」、「ドローン活用等を含む空間情報処理に可関する講座」、「情報セキュリティに関する講座」)の開講、「ITに関する技術やアイデア、課題、疑問などを共有、解決するための誰もが参加できるイベントの開催」、「公益大メディア情報コース学生と市内IT関連企業、プログラマー等との交流事業」、「地元高校情報科生徒が公益大メディア情報コースを体験するプログラム」、「公益大によるITを活用した地図コンテンツ作成」、「大学・高校連携コーディネート業務」の9事業を展開した。</p>

事業名	子どもの鬼ごっこ支援業務
受託者	東北公益文科大学(地域共創センター)
委託者	酒田市
実施期間	令和4年8月26日～令和5年2月28日
契約金額	496,000円
概要	<p>全身運動である「鬼ごっこ」を通じて、小学生の体力向上、スポーツに親しむ子どもを増やすことを目的とした事業を受託した。</p> <p>本学の強化指定部(男子バレーボール部、女バレーボール部、女子サッカー部)に所属する学生を市内3小学校(琢成小学校、浜田小学校、十坂小学校)に派遣し各校20回ずつ、体育の授業の一部で鬼ごっこを実施した。</p>

事業名	ボランティアコーディネーション力3級検定業務
受託者	東北公益文科大学(地域共創センター)
委託者	酒田市社会福祉協議会(酒田市ボランティア・公益活動センター)
実施期間	令和4年4月27日～令和5年3月31日
契約金額	300,000円
概要	<p>平成27年度より「地域共創コーディネーター養成プログラム」の「コーディネーション研修」として認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会共催の「ボランティアコーディネーション力3級検定」を開講している。</p> <p>令和4年度も酒田市社会福祉協議会より「ボランティアコーディネーション力3級検定業務」を受託した。チラシ配布、新聞記事、酒田市社会福祉協議会広報誌、大学ホームページへの記事掲載等の方法で一般参加者を募集した結果、申込者は31名であった。検定受験者は27名(2名欠席)、検定合格者は17名であった。</p>

講座名	ジュニアドクター鳥海塾「鳥海山の頂から世界をめざせ！地域の未来を情報技術で切り拓くジュニアドクター育成塾」
主催者	ジュニアドクターセンター
期間	令和4年6月4日(土)～令和5年2月18日(土)(全22講)
事業費	国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 酒田キャンパス内 またはオンライン
概要	<p>国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の次世代人材育成事業 令和3年度「ジュニアドクター育成塾」事業の採択を受けて、「公益ジュニアドクター(JD)センター」を「地域共創センター」に併設。JDセンター長を広瀬教授として、吉村学事顧問(共創センター長)がアドバイザーとして連携して事業を進めている。(令和3年～7年度までの5か年事業)</p> <p>庄内エリアを中心とした山形県や隣県の小学5年生～中学3年生を募集し、40名の受講生を得て、全22回にわたる講座を実施した。鳥海塾の実施を通して、「地域の人・自然・社会・歴史的財産の価値を見出し、新しい情報技術との橋渡しのできる人材」を育成した。</p> <p>本学教員が第二段階(ドクターコース)1期生12名の論文作成等を指導した。内2名がJST主催のサイエンスカンファレンス2022に参加し、チャレンジ賞、アイデア賞をそれぞれ受賞した。</p> <p>また、研究活動の成果をパンフレットにまとめて発信した。</p> <p>(URL:<a href="https://www.koeki-u.ac.jp/news_topics/20230427_junior-doctor-chokai_kenkyu.html">https://www.koeki-u.ac.jp/news_topics/20230427_junior-doctor-chokai_kenkyu.html</a>)</p>

### ③ 補助事業 3件

事業名	令和4年度 公益のふるさとづくり活動補助金 「地域共創による公益のふるさとづくり推進」事業
補助金交付者	庄内開発協議会
実施期間	令和4年6月1日～令和5年3月31日
契約金額	850,000円
事業目的及び概要	<p>東北公益文科大学では開学以来、学生と教職員が地域をフィールドに研究、教育と地域貢献活動を実施してきた。その中で、地域共創センターは、地域と大学を結ぶ窓口として、また、地域と大学の連携活動の活動拠点としての役割を果たしている。</p> <p>令和4年度公益のふるさとづくり活動補助事業では、コロナ禍において学内外での活動がしづらい状況であったが、その中でできることを模索しながら活動し、「地域創生に向けた人材育成事業」「FORUM21 実施事業」「共創カフェ事業」「学生活動支援助成金、まちづくりインターンシップ旅費補助金、災害復興・地域防災活動支援助成金」「サービスマーケティング支援事業」「学生および大学の地域活動等に関する発信事業」「地域連携拠点事業」を実施した。また、新規事業として、「地域連携シンポジウム」を実施した。</p> <p>「地域創生に向けた人材育成事業」については、本学学生で組織する「ハタラクカタチプロジェクト」のメンバーが、若者の視点で庄内地域の企業の魅力や庄内で働くことの魅力を伝えることを目的に8社(うち1社は社長)へインタビュー取材を行い、庄内地区商工会広域連携協議会による「庄内企業見学バスツアー」(4社)にも参加し、冊子にまとめた。</p> <p>「公益教養プログラム FORUM21」は教員の企画・運営により6回開催、「共創カフェ」も学生主体で2回開催した。</p>

事業名	持続可能でよりよい地域を目指すためのSDGs 関連シンポジウム および研修会の開催		
補助金 交付者	庄内開発協議会		
事業期間	令和4年6月3日～令和5年3月31日		
補助金額	200,000円(税込)	事業総額	514,912円(税込)
事業目的 及び概要	<p>「SDGs」とは持続可能な開発目標のことであり、平成27年9月に国連サミットで採択された国際目標である。山形県内においても、令和2年8月6日に山形県と高等教育機関および新聞社とでSDGs推進に向けた共同宣言を行ったり、鶴岡市が令和2年度SDGs未来都市に申請して選定されるなど、各機関が持続可能なよりよい地域を目指し、SDGs達成に向け取り組んでいる。</p> <p>このSDGsの根底には国連の「leave no one behind」というモットーがあり、すなわち「公益の実現」を目指している。本学はこれまで公益を根底に、さまざまな専門分野の教員が教育・研究に取り組み、また地域の方と共に課題解決に取り組んできた。本学ならではの知の集積を活用し、また山形県庄内地域における「知・地の拠点」として、この地域におけるSDGsの推進を後押しする。</p> <p>令和4年度は、「①貧困をなくそう」「②飢餓をゼロに」「③すべての人に健康と福祉を」「④質の高い教育をみんなに」「⑰パートナーシップで目標を達成しよう」に関して、引き続きスクール(学校)ソーシャルワークの点から「ヤングケアラー」に焦点を当て、12月4日(日)にシンポジウムを開催した。</p> <p>また、「④質の高い教育をみんなに」「⑯平和と公正をすべての人に」に関して、社会人の学び直し「リカレント教育」として、致道ライブラリー(鶴岡市)・慶應義塾大学先端生命科学研究所・本学大学院が連携し、「市民と学ぶ 今の私たちが未来に繋ぐ、繋がるということ」をテーマに、3月14日(火)、21日(火・祝)に講演会を開催した。</p> <p>なお、令和3(2021)年度に引き続き、会場での対面参加・受講に加え、オンラインを活用した開講形式とした。</p>		

事業名	東北公益文科大学地域課題解決事業		
補助金 交付者	鶴岡市		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
補助金額	1,000,000円(税込)	事業総額	1,143,061円(税込)
事業目的 及び概要	<p>令和3年度より、「SDGs未来都市」として選定された鶴岡市を中心とした行政機関、企業、NPO、高等教育機関等との協働により、地域の具体的な課題解決を実現するためのプラットフォームを構築し、新たな大学院教育プログラムの企画・運営に取り組んでいる。令和4年度は前年度事業を継続的に実施するとともに、学びを地域で発展的に実践することを主眼とした事業も行った。政府の「STI for SDGs」推進施策が示す通り、地域課題解決(及びSDGsの達成)のためには、既存の科学技術、学術的知見と技法を活用することが期待されており、本事業においては、特に平成27年度より鶴岡市「地域共創コーディネーター養成プログラム構築事業」によって蓄積してきたファシリテーション及びコーディネーションの理論と技法、そして人材育成の実績を活用し、SDGsの目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に掲げられている通り、マルチステークホルダーのパートナーシップの構築とそれに基づく地域課題の解決を実現することを目指した。</p> <p>(1)「パートナーシップに基づく地域課題解決」のための人材育成プログラムの開発と、東北公益文科大学大学院「プロジェクト」科目の開講</p>		

①令和4年度秋学期「プロジェクトa (パートナーシップに基づく地域課題解決の推進)」

日時：令和4年9月23日(金・祝)～11月18日(金)

会場：大学院ホールおよびフィールドワーク(朝日地域)

参加人数：6名

(2)地域課題解決に係る学びを地域で実践することを主眼としたプラットフォーム構築事業

①鶴岡市朝日中央地区自治振興会と株式会社プロトソリューションと本学の3者にて、山形県鶴岡市朝日地域の活性化を目指し、「朝日地域共創プロジェクト」に取り組み、本プロジェクトの一環として、Webプラットフォーム「JomoNeX:朝日特設サイト」を開設した。

(3)「パートナーシップに基づく地域課題解決のための拠点」としての事業展開(一般公開の「公益とSDGs連続講座」の企画・運営)

①「公益とSDGs連続講座」

第1回「水について改めて考えてみる」SDGs：No6, 14, 16

日時：令和4年11月14日(月)19時00分～20時45分

講師：立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構  
専門研究員 玉井 良尚氏

東北公益文科大学准教授 樋口 恵佳

会場：大学院ホール

開催方式：ハイフレックス

参加人数：45名

第2回「持続可能なエネルギー、環境」SDGs：No6, 7, 8, 12, 15

日時：令和4年12月12日(月)19時00分～20時45分

講師：秋田大学大学院 国際資源学研究科 教授 稲垣 文昭氏  
東北公益文科大学 教授 古山 隆

会場：大学院ホール 開催方式：ハイフレックス

参加人数：37名

第3回「国際協力の視点から～MDGsとSDGs～」SDGs：No10, 17

日時：令和5年2月5日(日)13時30分～15時15分

講師：立命館アジア太平洋大学(APU)アジア太平洋学部  
教授 山形辰史氏

会場：東北公益文科大学大学院ホール

開催方式：ハイフレックス

参加人数：30名

③ 共同研究 3件

事業名	酒田市のコンパクトシティ化の検討
委託者	株式会社丸高
研究者	三木 潤一 教授
契約期間	令和3年3月1日～令和5年9月30日
契約金額	605,000円(税込)
研究目的及び概要	酒田市の地域ごと一人当たりの行政コストを把握し、コンパクトシティ化の検討を行う。

事業名	高齢者講習受講後の行動変容に関する調査研究
委託者	黒井産業株式会社
研究者	神田 直弥 教授
契約期間	令和4年8月1日～令和5年3月31日
契約金額	376,000円(税込)
研究目的及び概要	高齢者講習の受講および受講後の行動改善目標の設定が補償運転や車利用削減の取り組みに及ぼす影響を明らかにすることで、高齢者講習の効果的な実施方法について検討することを目的とする。

事業名	既存宿泊施設の再利用とインバウンド促進活動に関する調査研究
委託者	株式会社ホテルリッチ酒田
研究者	広崎 心 准教授
契約期間	令和4年10月1日～令和5年3月31日
契約金額	25,000円(税込)
研究目的及び概要	魅力ある宿泊施設の設立とインバウンド促進に関するノウハウを蓄積することで、学問的な知見だけではなく、観光客を増加させることによって地域活性化を図ることを目的とする。

### (3) 協定等の締結状況

#### ① 学術交流等(大学)

令和4年度は、令和4年1月に協定を結んだカナダのリジャイナ大学(サスカチュワン州リジャイナ市)に学生1名を4ヵ月派遣したほか、アイルランドのヨーク大学に2名の学生を7ヵ月派遣するなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う渡航制限が緩和されたことを踏まえて、協定校との対面形式での交流を拡大した。

#### 学術協定締結状況

協定締結年	内 容
平成18年	県内9高等教育機関 単位互換包括協定
平成21年	テンプル大学ジャパンキャンパス(連携協力) 関西学院大学大学院経営戦略研究科(学術交流)
平成22年	中国黒龍江省 東北林業大学(教育・学術連携基本協定)
平成23年	英国 ティーズサイド大学(研究協力)
平成24年	秋田大学(連携協力協定)
平成27年	鶴岡工業高等専門学校(学術交流・地域貢献) 中国黒龍江省 佳木斯職業教育集団管理委員会(教育・学術連携基本協定、 留学生派遣受入) 中国河南省 河南師範大学(学術交流) 米国 クレイトン大学(学術交流)
平成28年	台湾 世新大学(学術交流) 関西学院大学大学院経営戦略研究科(履修交流)
平成29年	米国 オハイオウェズリアン大学(学術交流) 東北文教大学(連携協力協定) 中国上海市 上海交通大学(語学研修支援) 大正大学(連携協力協定)
平成30年	米国 セントラルコネチカット州立大学(学術交流、学生等相互派遣) ロシア イルクーツク総合大学(学術交流、留学等の相互実施・協力) 琉球大学国際地域創造学部(教育・研究連携協定)
令和2年	中国吉林省 吉林財経大学(学術交流) アイルランド ヨーク大学(語学研修推進) 中国山東省 山東師範大学(学術交流)
令和4年	カナダ リジャイナ大学(学術交流)

#### ② 学術交流等(高校)

山形県立酒田東高等学校とは、平成27年度に高大連携に関する協定書を締結し、同校の課題研究や探究学習に協力してきたが、平成30年度に同校に探究科が設置されたことや、令和3年に同校が「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定を、本学が科学技術振興機構の「ジュニアドクター育成塾」の選定を受けたことなどをふまえて、令和5年2月15日(水)に協定書の更新と覚書の締結を行った。

山形県立酒田西高等学校とは、本学の協力により令和2年度から実施している同校の探究学習をさらに推進することなどを目的に、酒田市を含めた3者による連携協定を令和5年1月5日(木)に締結した。

協定締結年	内 容
平成 19 年	山形県立置賜農業高等学校(教育交流)
平成 20 年	山形県立酒田商業高等学校(教育交流)
平成 22 年	山形県立鶴岡中央高等学校(教育研究交流)
平成 27 年	山形県立酒田東高等学校(高大連携)
平成 28 年	山形県立酒田光陵高等学校・酒田市(教育交流)
令和 4 年	山形県立酒田東高等学校(高大連携) 山形県立酒田西高等学校・酒田市(教育交流)

③ 産学官連携協定等

令和 4 年度は、令和 3 年度に株式会社プロトソリューションと締結した包括連携協定に基づき、令和 4 年度に初めて、修士課程科目「プロジェクト a (パートナーシップに基づく地域課題解決の推進)」にて、地域活動や地域の魅力の共有と発信が行うことができるデータプラットフォーム「JomoNeX:朝日特設サイト」を構築した。

協定締結年	内容
令和 2 年	酒田市と NTT データ、NTT 東日本及び東北公益文科大学がデジタル変革推進に関する連携協定
令和 3 年	庄交コーポレーションとの包括連携協定 株式会社プロトソリューション(産学官包括連携協定)

## (4) 各種講演会等への教員の派遣状況 (教授会資料掲載のもの)

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
神田 直弥	酒田ロータリークラブ卓話	酒田ロータリークラブ、ホテルリッチ&ガーデン酒田	令和4年11月2日	講師
	令和4年度予防・広報講習会	一般社団法人全国消防協会東北支部、ホテルリッチ&ガーデン酒田	令和4年11月15日	講師
	東北電力グループ酒田地区安全大会	東北電力ネットワーク株式会社酒田電力センター、酒田市公益研修センター	令和4年12月8日	講師
武田真理子	羽黒高等学校2学年放課後探求講座	羽黒高等学校、同校	令和4年5月19日	講師
	令和4年度庄内南部定住自立圏合同研修	鶴岡市、鶴岡市役所	令和4年7月1・4日 8月5・8日	講師
	あらた介護福祉士実務者養成学校	イデアルファアロ株式会社、世代交流館あらた	令和4年6月12日	講師
	新型コロナや国際情勢等による変化に対応した県づくりに向けた勉強会	山形県みらい企画創造部、オンライン	令和4年7月8日	委員 (山形県総合政策審議会)
	令和4年度鶴岡市地域支え合い活動研修会	鶴岡市、出羽庄内国際村	令和4年11月9日	講師
	SR会第14回講演会	子どもの自立を支援するSR会事務局、東北公益文科大学	令和4年10月29日	講師
	熊本大学大学院教育統括管理運営機構附属言語文化総合教育センター主催シンポジウム	熊本大学(グローバル教育担当)、オンライン	令和4年12月10日	講師
	ですかセミナー	広瀬地区自治振興会、広瀬地区地域活動センター	令和5年1月27日	講師
	就労的活動支援コーディネーターってなんだろう?(研修会)	特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター、オンライン	令和5年2月9日	講師
	令和4年度酒田市生活支援体制整備協議会	酒田市健康福祉部高齢者支援課、オンライン	令和5年2月16日	講師
	身近な地域での福祉活動を進めるための担い手養成研修会	社会福祉法人山形県社会福祉協議会事務局、山形国際交流プラザ	令和5年3月9日	講師
	振り返りの会	朝日中央地区自治振興会、朝日中央コミセン	令和5年1月28日	講師
温井 亨	きらやか銀行遊佐支店きらやか会講演	きらやか銀行遊佐支店、同行遊佐支店	令和4年5月19日	講師
	住民対象の講演会	港南コミュニティ防災センター事務局、港南コミュニティ防災センター	令和5年2月8日	講師
	庄内町郷土史研究会総会基調講演	庄内町郷土史研究会、余目第二公民館	令和5年3月23日	講師

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
澤邊みさ子	あらた介護福祉士実務者養成 学校講義	イデアルファーロ株式会 社、世代交流館あらた	令和4年6月12日	講師
	建築技術講習会	庄内職業高等専門校、 同校	令和5年2月19日	講師
呉 尚浩	令和4年度「主査級研修」	山形県職員育成センタ ー、同センター	令和4年5月18日	講師
	酒田東高校国際探究課校外研 修事前学習会	酒田東高校、同校	令和4年8月2日	講師
	酒田大火復興に関する巡検に おける講和「飛島における防 災・減災の課題とその取り組 み」	地区防災計画学会、 酒田市・交流ひろば	令和4年10月15日	講師
	飛島クリーンアップ作戦2020 記念フォーラム	記念フォーラム実行委員 会、東北公益文科大学	令和4年7月23日	報告 者 運 営
渡辺 暁雄	三川町食生活改善推進協議会 発足50周年記念講演	三川町食生活改善推進協 議会、三川町子育て交流 施設「テオトル」	令和5年3月26日	講師
日比 眞一	令和4年度介護補助スタッフ 講習	公益社団法人山形県シル バー人材連合会事務局、 酒田市シルバー人材セン ター	令和4年9月21日	講師
山本 裕樹	鶴南ゼミ	山形県立鶴岡南高等学 校、同校	令和4年4月21日 ～12月8日	講師
	出張講義	羽黒高等学校、同校	令和4年8月16日	講師
門松 秀樹	東田川文化記念館地域連携講 座	東田川文化記念館館、 東田川文化記念館等	令和4年5月28日	講師
	致道文化講演会	致道館文化振興会議、 鶴岡市勤労者会館	令和4年6月25日	講師
	荘内地方町村議会議長会 議 員研修会	荘内地方町村議会議長 会、三川町いろり火の里 「なの花ホール」	令和4年8月12日	講師
樋口 恵佳	Ocean Governance in the New Era : Current Challenges and the Law of the Sea	Global Governance Institution, Task Group of the National Social Sciences Foundation of China、オンライン	令和4年11月10日 ～11日	報告
	第193回海洋フォーラム登壇 者	BBNJ研究会、笹川平和財 団ビル	令和5年3月27 ～28日	登壇 者
フェック エドモンド	酒田市子育て支援センター 子育て講座「エド先生とハロ ウィンパーティー！」	酒田市健康福祉部子育て 支援課、八幡子育て支援 センター	令和4年10月28日	講師
	SIRA international Talks 第3回ダイバーシティとSDGs	酒田市交流観光課内酒田 市国際交流協会、ミライ ニ	令和5年1月21日	プレ ゼン ター

## (5) 各種委員等の就任実績

(アカデミックポートフォリオ記載のもの)

氏名	業務内容等
神田 直弥	酒田市教育委員会委員
	酒田市地域公共交通会議副会長
	酒田市防災会議委員
	酒田市総合計画審議会会長
	山形県立酒田東高等学校 SSH 運営指導委員
	山形県立鶴岡南高等学校 SSH 運営指導委員
	医療法人山容会評議員
三木 潤一	地域協調型洋上風力発電研・検討会議
	地域協調型洋上風力発電研究・検討会議 遊佐沿岸域検討部会
	地域協調型洋上風力発電研・検討会議 酒田沿岸域検討部会
	酒田市総合計画審議会
	酒田市総合計画審議会 行財政部会
	酒田市総合計画審議会 産業交流部会
	鶴岡市上下水道事業経営審議会
	鶴岡市指定管理者選定委員会
	遊佐町環境審議会
	武田 真理子
社会福祉法人正覚会監事	
社会福祉法人一幸会評議員	
社会福祉法人酒田市あすなろ福祉会評議員	
社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会法人後見運営委員会副委員長	
社会福祉法人創奏の里理事	
鶴岡信用金庫非常勤理事	
地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構評価委員会	
山形県総合政策審議会委員	
山形県産業構造審議会委員	
山形県 NPO 推進委員会委員	
令和 4 年 8 月山形県大雨災害義援金配分委員会委員	
鶴岡市総合計画審議会会長	
酒井家庄内入部 400 年記念事業実行委員会総務企画部会長	
鶴岡市地域コミュニティ活性化推進委員会委員長	
鶴岡市地域まちづくり未来事業審査会委員	
遊佐町教育委員会の事務の点検・評価委員	
庄内南部定住自立圏共生ビジョン懇談会会長	
日本ニュージーランド学会会長	
就労的活動支援コーディネーター等の活用に関する調査研究委員会	
温井 亨	
	遊佐 PAT 計画推進委員会委員長
	遊佐 PAT 計画推進ワーキンググループ
	遊佐 PAT 指定管理候補者プロポーザル審査会委員長
	山形県立庄内総合高等学校評議員
	宮城県文化財保護審議会松島部会
	特別名勝松島保存活用計画策定会議
	東松島市特別名勝松島保存管理専門委員会
	最上川下流右岸第二期地区環境アドバイザー

氏 名	業務内容等
澤邊みさ子	山形県公立大学法人評価委員会
	山形県地方労働審議会
	庄内保健医療協議会
	山形県庄内児童相談所一時保護所安全委員会
	山形県立鶴岡乳児院安全委員会
	山形県教育懇話会
	山形県立酒田特別支援学校学校評議員
	酒田市立浜田小学校学校評議員会
	酒田市障がい者施策推進協議会及び酒田市障がい者自立支援協議会運営委員会
	酒田市障がい者差別解消支援地域協議会
	酒田市ボランティア・公益活動推進委員会
	鶴岡市障害者施策推進協議会及び鶴岡市障害者自立支援協議会運営委員会
	庄内地域福祉有償運送運営協議会
	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会理事会
	鶴岡市社会福祉協議会歳末たすけあい募金配分委員会
	社会福祉法人山形県共同募金会鶴岡市共同募金支会運営委員会
	社会福祉法人明松会理事会
	社会福祉法人山形県社会福祉事業団評議員会
	公益財団法人山形県総合社会福祉基金評議員会
	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会苦情解決第三者委員会
	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会
	特定非営利活動法人あらた理事会
	社会福祉法人光風会苦情解決第三者委員会
障害者支援施設吹浦荘苦情解決第三者委員会	
サポートセンターあおぞら苦情解決第三者委員会	
阿部 公一	酒田市国民健康保険運営協議会
	酒田市社会教育委員会
呉 衛峰	庄内文化賞阿部次郎文化賞委員
	酒田市立図書館光丘文庫保存・除籍書籍等の顧問役
呉 尚浩	庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員
	NPO 法人パートナーシップオフィス理事
	出羽庄内公益の森づくりを考える会
	とびしま未来協議会
	山形県海岸漂着物対策推進協議会
	「飛島クリーンアップ作戦」実行委員会委員
	「三島交流会（佐渡島・粟島・飛島）」実行委員会委員
	美しいやまがたの海プラットフォーム
	山形県動物愛護推進協議会
	「知の拠点庄内」ワークショップ委員会委員
古山 隆	山形県地域協調型洋上風力発電研究・検討会
	酒田市環境審議会
	酒田市廃棄物減量等推進審議会
	鶴岡市廃棄物減量等推進審議会

氏名	業務内容等
広瀬 雄二	酒田市情報アドバイザー
	酒田市情報公開・個人情報保護運営審議会
	酒田地区広域行政組合情報公開・個人情報保護審査会
	山形県立鶴岡工業高等学校 学校評議員会・学校関係者評価委員会
玉井 雅隆	山形県立酒田東高等学校評議員
小野 英一	酒田市教育委員会 事務事業点検評価 外部評価者
	庄内町行政改革推進委員会
	庄内町教育委員会 事務事業点検評価 総括評価者
渡辺 暁雄	酒田市食育・地産地消推進委員会
	山形県議会個人情報保護運営審議会
	山形県海洋教育研究会
日比 眞一	山形県社会福祉協議会監事役員
	社会福祉法人光風会評議員
	山形県社会福祉士会
	山形県社会福祉事業団経営改革評価検証委員山形県社会福祉事業団 山形県立庄内総合高等学校通信制学校評議員・学校関係者評価委員
松山 薫	山形県環境影響評価審査会
	山形県地域協調型洋上風力発電研究・検討会議 酒田沿岸域検討部 会委員
	酒田市景観審議会都市計画審議会
	山形県地域協調型洋上風力発電研究・検討会議 酒田沿岸域検討部 会委員
広崎 心	みちのくインバウンド推進協議会アドバイザー
西村まどか	酒田市小中学校学区改編委員会
	山形県産業科学館運営委員会
	山形県科学技術会議
	酒田市ものづくり運営委員会 副委員長
鎌田 剛	酒田市生涯活躍のまち構想検討会
	庄内町保健医療福祉推進委員会
	鶴岡市介護保険運営協議会
	鶴岡市地域包括支援センター運営協議会
	医療法人徳洲会庄内余目病院倫理委員会
	酒田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定懇話会
	鶴岡市介護保険事業計画等策定懇話会
	鶴岡市地域密着型サービス運営委員会
	地域医療連携推進法人日本海ヘルスネット 地域医療連携推進評議会
	酒田市介護保険運営協議会
	特定非営利活動法人あらた
	山形県福祉人材センター運営委員会
	鶴岡市総合計画審議会企画専門委員会
鶴岡市総合計画審議会厚生専門委員会	
山本 裕樹	大学コンソーシアムやまがた 企画委員
	インターネット望遠鏡プロジェクト運営委員会 委員長

氏名	業務内容等
門松 秀樹	山形県明るい選挙推進協議会
	酒田市公文書等管理委員会
	鶴岡市中央公民館運営委員会
	庄内町振興審議会
	総務省東北管区行政評価局 行政懇談会
白旗 希実子	山形県教員資質向上協議会
小関 久恵	山形県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会・地域福祉専門分科会委員
	山形県社会福祉事業調整会議委員
	山形県総合政策審議会土地利用部会委員
	山形県介護保険審査会委員
	山形県酒田西高等学校評議員
	酒田市総合計画審議会委員
	酒田市行政不服審査会委員
	酒田地区広域行政組合行政不服審査会委員
樋口 恵佳	第22期山形海区漁業調整委員会 委員
	山形県 山形県政府調達苦情検討委員会
	山形県 行政支出点検・行政改革推進委員会
	山形県海岸漂着物対策推進協議会
	山形県公共事業評価監視委員会
松尾慎太郎	酒田エフエム放送番組審議会
フェック エドモンド	Performer at Sakata city's international exchange festival
	English speech contest judge
	Special adviser for Junior High school English observation lesson
渡辺 伸子	遊佐高校魅力化協議会
	山形県労働局 地域雇用活性化アドバイザー